

西日本初！ 最新の血管造影装置 「Azurion7C12」を導入

より安全・安心な検査・治療を提供



当院では、患者さんに安全・安心で質の高い医療を提供するために、計画的な医療機器の更新を進めています。この度その一環として3基ある血管造影装置のうち13年間使用した心臓専用機を、最新の機器に更新しました。

このことで、より安全・安心で、患者さんの身体への負担の少ない検査や治療ができるようになりました。

本装置の特徴

1 適正な治療を支援する最新システム

- (1) 検査時に撮影した画像にカテーテル治療実施時の血管の状況を重ね合わせて表示することで、目的とする疾患部位を正確に把握することができます。
- (2) 検査時の画像を一定程度強調して、ステント（狭くなった血管を広げるために留置する金属製の網状筒）の位置を正確に把握するシステムがさらに進化しました。撮影開始とほぼ同時に高倍率で高精度の強調画像がライブ表示されるようになり、一層高い精度でステントを留置することが可能になりました。

2 X線被ばく量の低減

- (1) 最高品質のX線管と高効率の検出器により、低線量での高画質画像が実現しました。
- (2) 検査途中のX線照射エリア設定などがX線透視をせずにより可能になり、被ばく量が低減します。

3 検査・治療時間の短縮

- (1) 一度で約80カットの画像撮影ができる新機能により、検査時間の短縮と造影剤の減量が可能になります。
- (2) 従来交互におこなっていた検査室での患部透視・撮影と操作室での画像操作・解析を同時に並行して実施できるため、検査・治療にかかる時間が短縮されます。



血管造影室に設置された「Azurion7C12」

循環器内科外来のお知らせ
外来診察日：月～金曜日
時間：8時15分～10時30分
（初診受付時間）
問い合わせ：TEL079-565-8000